

「サイクリック」

もう、40年近い昔話だが、サラリーマン時代に
「トヨタ方式」の物流改善リーダーを担当した経験があり
J i t 方式はサイクリックが原点と学んだ。

J i t 方式は

- ・平準化
- ・整流化
- ・標準化

の3つの視点が重要である。

「平準化」とは毎日に同じ時間内に作業するようにする事であり
「整流化」はランダムではなくリズムカルに作業できるようにする
「標準化」は各工程の作業をワンパターン化すること

そして、物流システムの視点を加えると
配送トラックの行く方面にまとめることがポイントであり
しかも後工程はお客様という概念で配送即納車が望ましい
ということが加わるのだ。

「標準化」の視点では
各工程間が一本のラインで引かれてピーンと張っている状態
が望ましいので工程毎の作業を同じ時間にする
ということが加わり、
さらに、工程単位の作業時間で稼働時間を割ると
タクトタイムが算出されて、1日の総台数が分かると発展する。

つまり、お客様への納品日から逆算した作業計画を立てるのだが
その中に、配送トラックの要素を加えることになる。

そして、配送トラックの運行予定を営業所に予告して
帰り荷として車検や下取車を登録して効率化を図った。

このような「トヨタ方式」を実践するうちに
毎日、同じように作業するサイクリックなスタイルがベスト

と確信するようになった。

「サイクリック」は、物事を一定の順序や周期で繰り返すという事だが、私生活でも取り入れるようになった。

朝の起床から夜の就寝までの流れを
一定のリズム感で行なうことがポイントだが、
私の場合、朝5時頃に起床して、7時半頃に喫茶店へ行き
8時半頃に事務所に出て、11時頃に一度帰宅して昼食をとり
2時頃に再度出社して4時半頃に退社して夕飯を頂き
6時頃からプロ野球などを見て11時に就寝という
生活スタイルで整流化している。

「品質は工程で作り込め」という教えがあるが
自宅と事務所の約600mを2往復する運動を行ない
昼休みに食材の買い出しでスーパーに自転車で行っており
適度な運動になっている。

月～金の平日は仕事だが、土日もあるが書斎変わりに2往復し
土日の午後は事務所を老人会に提供して茶話会を行ない
土曜日のお昼は買い出しを兼ねて外食で変化をつけている。

マクロに見るとサイクリックな生活スタイルになっており
毎日、同じリズムで家を出るので
必然的に健康生活のスタイルになっているが、
しかし、健康なのは有難いですが「楽しみ」という点では
少し不十分と思っている。

やっぱり、私も人間なので
「同じことの繰り返し」
はつまらないと思う時がある。

この「つまらなさ」を補うのが
朝の喫茶店でのモーニング仲間との会話であったり
11時に帰宅する際に喫茶店によって談笑する仲間がいる
という地域交流である。

マンション暮らしでサラリーマンが長かったし、
自営して必死に働いたので地域との交流は亡き妻に依存していた。

私は阿倍野区のＪＲ寺田町駅の近辺にある下町に住んでいるので
地元の方達は自営の方が多いので、
今まで顔を合わすことがなかったが、
喫茶店や老人会で地域交流が出来て
少しずつ地域の中で居場所が出来ていると実感している。

人生は「曇り時々晴れ」がよいと言われているが
後期高齢者になり、体力も衰えてきている中
このようなささやかな「晴れ」が有難いと実感している。